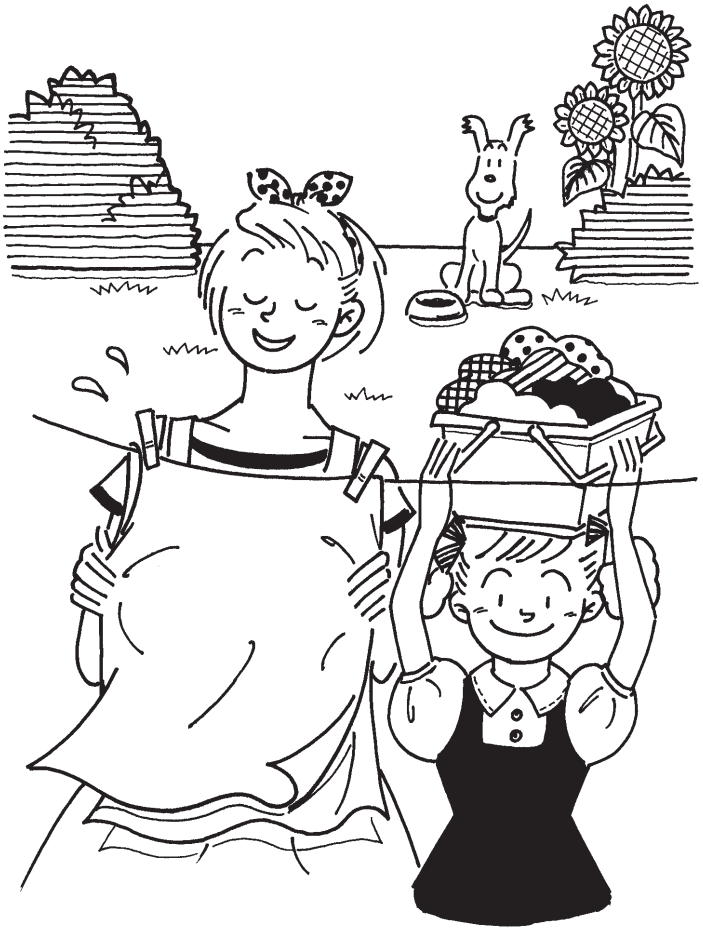
取扱説明書

AQUA

二槽式 電気洗濯機 家庭用

品番 AQW-N35



このたびは二槽式電気洗濯機をお買い上げいただき、
まことにありがとうございました。

**この取扱説明書をよくお読みになり、
正しくご使用ください。**

保証書は必ず、記入事項を確かめて、販売店からお受取りのうえ、この説明書とともに大切に保管してください。

もくじ

安全上のご注意 必ずお守りください …… 1～2

各部のなまえ …… 2
- 付属品

仕様 …… 2

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について … 3

据え付け …… 3
- 据え付け場所
- 排水ホースの取り扱い
- アースの取り付け

洗濯のしかた …… 4～5
- 毛布を洗う
- 本体のお手入れ

故障かな？と思ったとき …… 5

このようなときには …… 6
- 粉石けんを使うとき
- 凍結する恐れのあるとき
- 脱水槽の外に洗濯物が落ちたとき
- 糸くずフィルターの掃除
- いっ水フィルターに糸くずが付着したとき
- 排水フィルターに糸くずが付着したとき
- パルセーターに異物がはさまったとき
- 除湿タイプの衣類乾燥機と組み合わせるとき

アフターサービス …… 6

一般家庭用以外での目的でご使用になるとき …… 6

別売部品 …… 7

お客様ご相談窓口 …… 7

上手に使って上手に節電

安全上のご注意 必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。

⚠警告	死亡や重傷を負うことが想定される内容です。
⚠注意	傷害や物的損害の発生が想定される内容です。

■お守りいただく内容を次の表示で区分し、説明しています。

⃠	してはいけない「禁止」内容です。
❗	必ず実行していただく「強制」内容です。

※お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

⚠ 警 告

洗濯槽・脱水槽

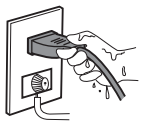
- ⃠ 幼児には洗濯槽・脱水槽をのぞかせない 本体の近くに台などを置かない 子供など不慣れな方だけで使わせない
  (洗濯槽・脱水槽への落下によるけがの原因)
- ⃠ 回転中の脱水槽に手を入れない
  完全に止まるまでは、絶対に触らないでください。
  (けがの原因)
  特にお子さまにはご注意ください。
- ⃠ 引火物を洗濯槽・脱水槽に入れない
  灯油、ガソリン、ベンジン、シンナー、アルコールやそれらの付着した洗濯物を入れたり近付けたりしないでください。
  (爆発・火災の原因)

その他

- ⃠ お手入れなどで水をかけたり、浴室などの湿気の多い場所や風雨にさらされる場所に置かない
  (感電・火災・故障・変形の原因)
- ⃠ 絶対に分解・修理・改造はしない
  (火災・感電・けが・水もれの原因)
  修理はお買い上げの販売店、または当社修理相談窓口にお問い合わせください。
  故障かな？と思ったとき 5
- ⃠ 火気を近付けない
  ローソク、タバコ、蚊取り線香など
  (火災・変形の原因)
- ⃠ ライター・火気のあるものをポケットなどに入れて一緒に洗濯をしない
  (火災・変形の原因)

電源コード・プラグ

- ⃠ 電源コードや電源プラグが傷んでいるとき、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない
  (感電・ショート・発火の原因)
- ⃠ 傷付け・加工・破損・無理な曲げ・たばねる・引っ張る・ねじる・重いものをのせる・はさみ込むなどしない(破損による火災・感電の原因)
- ⃠ ぬれた手で抜き差ししない
  (感電の原因)
- ⃠ 延長コードは使用しない
  (火災・感電の原因)



- ⃠ テーブルタップによるタコ足配線はしない
  (火災・感電の原因)
- ❗ 定格15A以上・交流100Vのコンセントを単独で使う 電源プラグは根元まで確実に差し込む
  (火災・感電の原因)
- ❗ 定期的に電源プラグのほこりなどを乾いた布で拭き取る
  (ほこりがたまると湿気などで絶縁不良になり火災の原因)
- ❗ お手入れの際は、電源プラグをコンセントから抜く
  (感電・けがの原因)
- ❗ アースを取り付ける
  (故障・漏電による感電の原因)
  必ず電気工事店や販売店に依頼してください。
  工事費は本体価格には含まれません。
  アースの取り付け 3

- ❗ 動かない･煙が出た･変な臭いや音がするなどの異常を感じたら、すぐに電源プラグをコンセントから抜きお買い上げの販売店に点検・修理を依頼する
  (感電・漏電・ショートによる火災の原因)

⚠ 注 意

運転前

- ❗ 脱水時には必ず脱水おさえぶたを取り付ける
  (洗濯物の破損・飛び出し・異常振動によるけがの原因)

据え付け

- ⃠ 直射日光のあたる場所には置かない
  (プラスチック部品の変色や変形の原因)
- ⃠ 冬期に凍結の恐れのある場所には置かない
- ⃠ 本体の上にのぼったり、物を置かない
  (変形・破損によるけがの原因)
- ⃠ さび･砂鉄の含まれる水は使わない
  (井戸水・さびた給水管などの使用による水もれ・故障の原因)

運転中

- ⃠ 運転中、本体の下に手足などを入れない
  (けがの原因)
- ⃠ 50℃以上のお湯は使わない
  (感電・漏電の原因)

電源コード・プラグ

- ❗ 電源プラグをコンセントから抜くときは、電源コードを持たずに必ず電源プラグを持って抜く
  (感電・ショート・発火の原因)
- ❗ 長期間使わないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く
  (絶縁劣化による感電漏電火災の原因)

⚠ 注　意

●防水性のマット・シートや衣類、足拭きマットなどの固くて厚いもの､水を通しにくい繊維製品は､脱水をしない
(洗濯物の飛び出し、異常振動によるけが、本体・壁・床などの破損、衣類の損傷、水もれ被害などの原因)

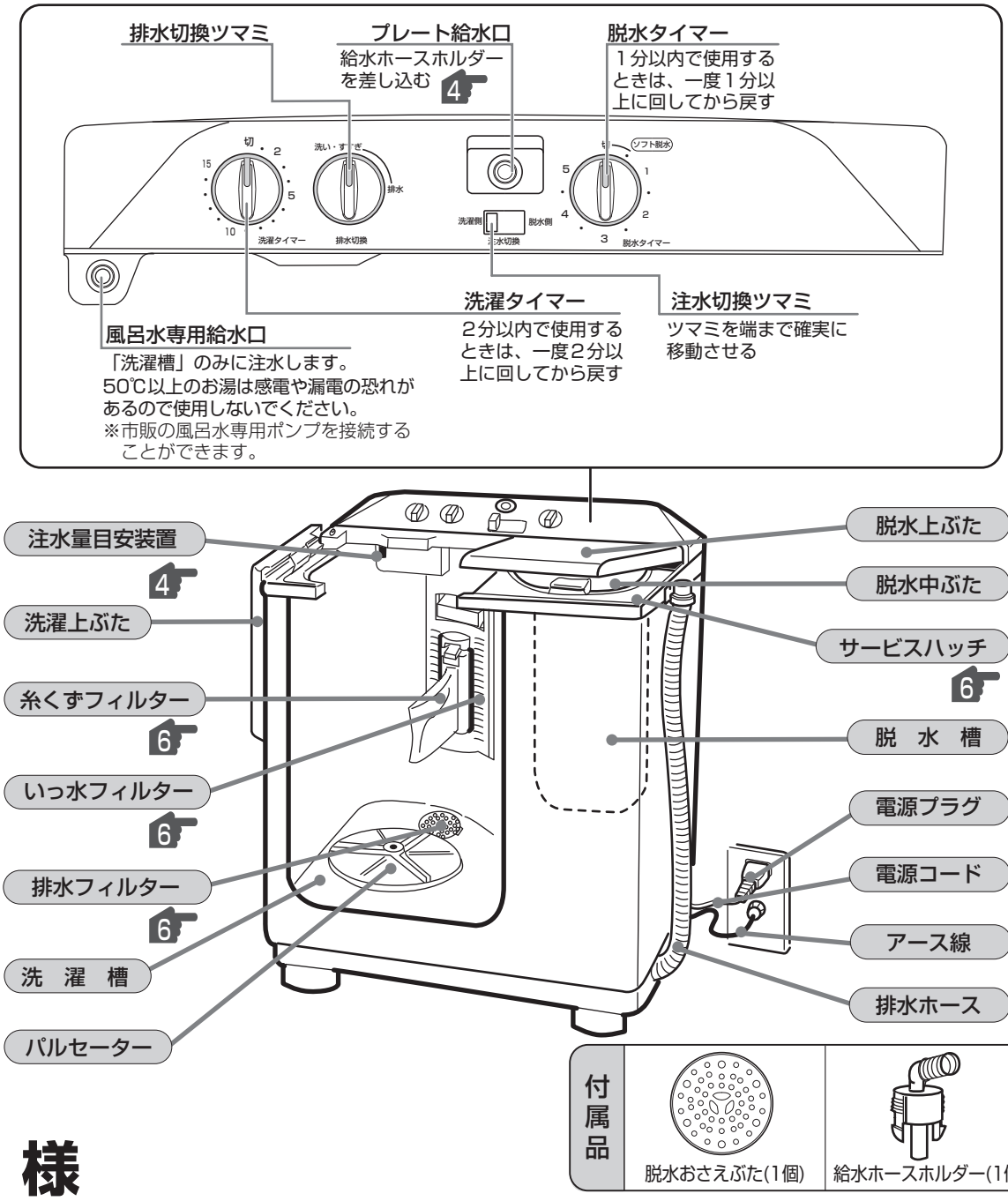
足拭きマットなど固くて厚いもの・オムツカバー・雨ガッパ・カーペット
ウインドブレーカー・サウナスーツ・スキーウェア・ウエットスーツ・寝袋
自動車などのカバー・防水シートなど　その他、防水性の水を通しにくいもの

■防水性衣類の確認方法
衣類に口を当て、息を吹き付けて息が通らない場合は、防水性衣類です。

お願い

- 脱水上ぶたが破損したり、脱水中に脱水上ぶたを開けてから、15秒以内に脱水槽が止まらない場合は、直ちに使用を中止し、修理を依頼してください。けがの原因になります。
- 雷が発生したときは、早めに電源プラグをコンセントから抜いてください。落雷により故障することがあります。

各部のなまえ



仕　様

種　　類	二槽式 電気洗濯機	定格消費電力 (50/60Hz)	洗濯モータ　270W/280W
外形寸法	(幅)770mm (奥行)422mm (高さ)865mm		脱水モータ　145W/150W
製品質量	20kg	水　　量	(高)40L (中)34L (低)28L
洗濯・脱水容量	3.5kg（乾燥布質量）	洗濯方式	うず巻式
定格電圧・周波数	100V・50Hz/60Hz共用	運転音※ (50/60Hz)	(洗い時)43/43dB (脱水時)43/44dB

※(社) 日本電機工業会基準の測定値

- 品番の後の（　）内記号は色記号です。
- 仕様は製品改良のため、予告なく変更することがあります。

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

〈本体への表示内容〉

※経年劣化により危害の発生が高まる恐れがあることを注意喚起するために電気用品安全法で義務付けられた右記の表示を本体に行っています。

〈設計上の標準使用期間とは〉

・運転時間や温湿度など、右記の標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。

・設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。
また、一般的な故障を保証するものでもありません。

〈経年劣化とは〉

長期間にわたる使用や放置にともない生ずる劣化をいいます。

●設置状況や環境、使用頻度が右記の条件と異なる場合、または、業務用など本来の使用目的以外でご使用された場合は、7年より短い期間で故障したり、経年劣化による発火・けがなどの事故に至る恐れがあります。

【製造年】(本体に西暦4桁で表示してあります。)

【設計上の標準使用期間】7年
設計上の標準使用期間を超えて使用されますと、経年劣化による発火・けがなどの事故に至る恐れがあります。

■標準的な使用条件：JIS C 9921-4による

区　分	項　　目	条　　件
環境条件	電　圧	100V
	周波数	50Hz/60Hz
	温　度	20℃
	湿　度	65%
	設置条件	P3の記載内容による標準設置
負荷条件	負　荷	3.5kg
	コース	標準コース＊
	給水圧力	0.03～1MPa
	給湯・給水	20℃±15℃
使用時間及び回数	1日の平均使用回数	1.5回
	1回の使用時間	18分
	1年間の使用日数	365日
	1年間の使用回数	1.5回×365日＝547.5回/年

＊ 標準コースは、『洗い7分ー脱水3分ーすすぎ5分ー脱水3分』とする

据え付け

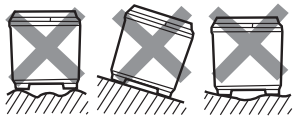
本体の据え付け時（はじめてお使いになるとき）には、排水ホースの栓をはずしてください。そのとき、排水ホースから少々の水が出ることがありますが、これは工場での性能テスト時の残水によるものです。

この据え付け方どおりに設置・取り付けをしないと事故・損害を生じても当社は一切責任を負えません。

据え付け場所

しっかりした水平な床に据え付ける

傾斜した床や弱い床は振動や騒音が大きくなります。



感電・故障・変形・変色などを防ぐためにも、次のような場所は避けてください。

- 浴室など湿気が多い場所
- 直射日光・雨・雪のかかる場所
- 冬期に凍結する恐れのある場所

洗濯機トレーの使用をおすすめします。

気温と水温の差が大きいと本体の内側に結露（露つき）が生じます。この結露や水はねで床面をぬらすことを防止するためです。　別売 7

排水ホースの取り扱い

排水ホースの延長

お買い上げの販売店または当社 総合相談窓口 にご相談のうえ、専用の排水ホース補修キットをお買い求めください。　別売 7

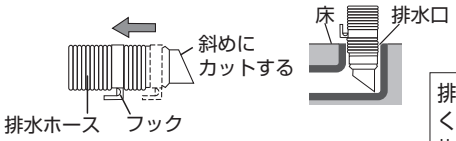
排水ホースの長さと途中の高さ(敷居を越えるとき)は、右の表を参照してください。

延長ホースの状態	延長ホースの高さ	延長ホースの長さ
途中で高くなるとき	15cm 未満	1m 未満
途中で高くならないとき	―――	2m 未満

排水口について

1 フックをずらす
（排水口から抜ける原因）

2 先端を斜めにカットする



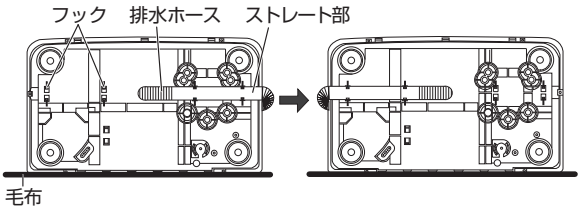
排水ホースは、排水時の水の力や振動などで動く場合があります。排水口にしっかり差し込み、抜けないことを確認してください。

排水ホースの付け換え

1 傷防止のため毛布などを敷いて、本体前面が上になるように、静かに倒す

2 排水ホースをフックからはずし、排水ホースのストレート部を左側のフックにはめ込む（ストレート部にはめ込まないと排水ホースが傷つくことがあります。）

ご注意
- ●排水ホースの中だるみは残水の原因になります。
- ●排水ホースが回転部分に接触しないようにしてください。
（排水ホース破損による水もれの原因）



アースの取り付け　※ アース工事は有料です。

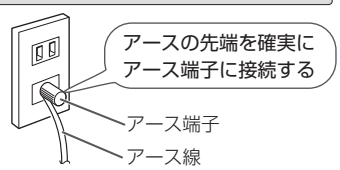
⚠ 警　告

万一の感電防止のため、アース線を確実に取り付ける

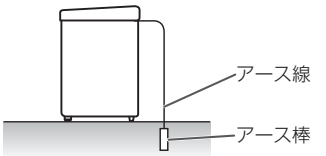
故障や漏電のときに感電する恐れがあります。また、漏電ブレーカーの取り付けをおすすめします。
（詳しくはお買い上げの販売店、または電気工事店にご相談ください。）

- アースの付けはずしは、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。
- 設置場所の変更や転居の際にも、必ずアースを取り付けてください。

コンセントにアース端子がある場合



コンセントにアース端子がない場合



法令により電気工事士によるD種接地工事が必要です。お買い上げの販売店、または当社 総合相談窓口 にご相談ください。 7

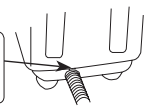
お願い　ガス管、電話線や避雷針、水道管には接続しないでください。
（法令などで禁止されています。）

洗濯のしかた

1　準備

1 排水ホースを倒す 2

排水ホースのストレート部を引っ張って外に出さないでください。排水性が悪くなります。



2 給水ホースホルダーに給水ホース(内径1.5cm)を奥まで差し込む

- 給水ホースを引っ張って、給水ホースホルダーや水栓から給水ホースが抜けないか確認してください。

3 給水ホースホルダーをプレート給水口に差し込む

- **温水・風呂水を使用する場合** 2

風呂水専用給水口に給水ホース(内径 1.5cm)を差し込んでください。風呂水を給水する場合は、市販の風呂水専用ポンプをお使いください。

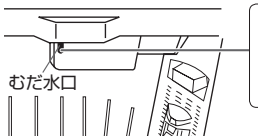
4 電源プラグを根元までコンセントに差し込む

2　洗い

1 排水切換ツマミを「洗い・すすぎ」に、注水切換ツマミを「洗濯側」に合わせる

洗濯量と水位・洗い時間の目安（下表参照）

2 使用水位線より5～6cm 低めに注水する



注水量目安装置のむだ水口から水が出ない程度に注水量を調節する

3 洗剤を入れて水をかくはんし、よく溶かす

洗剤の使用量の目安（下表参照）

4 洗濯物を入れ洗濯する水位まで水を入れる

洗濯量と水位・洗い時間の目安（下表参照）

5 洗濯タイマーを洗い時間に合わせる

洗濯量と水位・洗い時間の目安（下表参照）

6 洗いが終わったら、排水切換ツマミを「排水」に合わせる

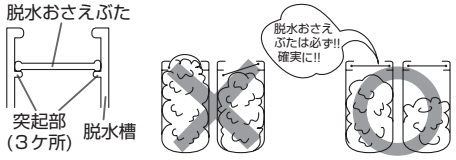
3　シャワー泡とり脱水

すすぎ時間と水が節約でき、すすぎの泡切れがよくなります。

1 洗濯物を脱水槽に移し、脱水おさえぶたをはめ込む

⚠注意

脱水おさえぶたは、必ず水平に入れ、突起部に確実にセットしてください。
（洗濯物の飛び出しによるけがの原因）



- 洗濯物が脱水槽の外に落ち故障する恐れがあります。必ず脱水おさえぶたをしてください。

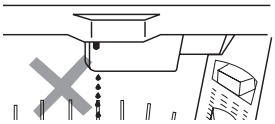
脱水おさえぶたの取りはずしかた

- 右図のように、脱水おさえぶた外周の穴に指を入れ、端を曲げ、引き上げます。

2 脱水中ぶたと脱水上ぶたを閉める

3 1分間脱水する

4 注水切換ツマミを「脱水側」に合わせ、注水量目安装置下部から水がでない程度に約1分間注水する



5 水栓を閉め、注水切換ツマミを「洗濯側」に合わせ、再び1分間脱水する

- 注水切換ツマミは、注水しながら移動させたり、中間位置にセットして注水しないでください。機外へ水もれの原因になります。

6 脱水後、洗濯物を洗濯槽に移す

4　すすぎ

ためすすぎ（水をためてすすぐ）

ためすすぎは、水の節約になります。

1 排水切換ツマミを「洗い・すすぎ」に合わせる

2 洗濯物に応じた水位線まで注水する

3 洗濯タイマーを「2分」に合わせ、すすぐ

4 洗濯物を脱水槽に移し、脱水おさえぶたをはめ込み、2分間脱水する

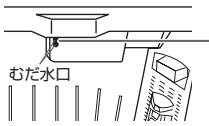
5 排水切換ツマミを「排水」に合わせる

- **すすぎの程度により2～3回繰り返します。**

注水すすぎ（注水しながらすすぐ）

1 排水切換ツマミを「洗い・すすぎ」に合わせる

2 すすぎ水量を調節し、水位線まで注水する



注水量目安装置のむだ水口から水が出ない程度に注水量を調節する

- 水圧の高い地域では、水量が多くなり、脱水側にあふれて出る場合があります。このときは、脱水側に水が出ない程度まで注水量を調節してください。

3 洗濯タイマーを「6～10分」に合わせ、すすぐ

- すすぎ効果を上げるために高水位線より内部のいっ水ホースが高くなっています。そのため、注水すすぎの水位は洗濯槽内の高水位線より高くなります。いっ水ホースの高さは調整できません。

洗剤の使用量の目安

□内の数字は、水30Lに対する洗剤の使用量を表しています。

水位（水量）	洗濯量【乾燥布】	合成洗剤 粉末 20g	合成洗剤 粉末 25g	合成洗剤 液体 10mL	合成洗剤 液体 20mL	合成洗剤 液体 25mL	合成洗剤 液体 40mL（中性洗剤）	粉石けん 40g
高(40L)	3.5kg～2.2kg	27g	33g	13mL	27mL	33mL	53mL	53g
中(34L)	2.2kg～1.0kg	23g	28g	11mL	23mL	28mL	45mL	45g
低(28L)	1.0kg以下	19g	23g	9mL	19mL	23mL	37mL	37g

- 洗剤の使用量は洗剤容器の使用量の目安に従ってください。
- 洗剤の使用量は洗剤の種類により異なります。
- 洗濯量はJISの規定の布地によるものです。
- 洗濯物の厚さ・大きさ・種類により洗える量が変わります。布の動きが悪い場合は、洗濯量・水位を調節して洗濯物が回る程度に入れてください。

洗濯量と水位・洗い時間の目安

洗濯物 種類	洗濯物 洗濯量	水位	洗い時間
化繊（うすもの）	1.0kg以下	高	2～5分
麻 木綿	2.2kg以下	中	6～8分
	3.5kg以下	高	5～10分
汚れのひどい物 厚物	3.5kg以下	高	10～15分
毛布	1.8kg以下	高	5分

- 洗濯物の量が少ない場合は、水流により水が飛びはねることがあります。その場合には洗濯上ぶたをセットしてください。

洗濯のポイント

- 色物と白物、厚物とうすものを分けて洗いましょう。
- 泥や砂は、はらい落としてください。
- ポケットの中のものは、必ず取り除いてください。
- 衣類に表示されている取り扱い絵表示に従ってください。
- 飲料水、化粧水が付着した衣類を長時間放置すると、まれにピンク色に変色することがあります。すぐに洗い流してください。

取り扱い絵表示例

シャワー泡とり脱水のポイント

- 脱水運転中に、脱水側注水は絶対に行わないでください。
- 脱水量は8分目以下のほうがよりよい効果が得られます。
- 水道水に赤さびが出ている場合は、シャワー泡とり脱水はしないでください。

5　脱水

「シャワー泡とり脱水」の**1**・**2**の項目に従って洗濯物を脱水槽に移し、脱水する

脱水時間の目安

洗濯物	脱水
ウール製品	３０秒
うすもの（化繊・混紡）	１分
セーター（化繊）	１～３分
毛布（化繊）	３分
下着（木綿）	３～５分
シーツ（タオル地）	５分

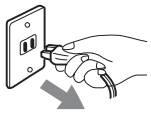
脱水のポイント

- くつ下やハンカチなどの小物は飛び出しを防ぐため底の方に入れてください。
- シーツやジーンズなど重い衣類から順に入れてください。ガタガタと振動が激しくなったときは、もう一度洗濯物を入れ直してください。
- 排水と脱水を同時にすると、脱水ができないことがあります。その場合には、脱水を始めてから約１分後に排水をしてください。

6　ご使用のあとに

1 洗濯槽内の水を抜く

2 万一の事故防止のため、電源プラグをコンセントから抜く



⚠ 注意

電源プラグをコンセントから抜くときは、電源コードを持たずに必ず電源プラグを持って抜いてください。

3 糸くずフィルターの掃除をする 6

4 排水切換ツマミを「洗い・すすぎ」に合わせる

すすぎのポイント

- すすぎ後、泡残りが気になる場合は、ソフト水流で１分ほど注水すすぎをしてください。
  泡残りを少なくすることができます。

洗濯物の重さの目安

種　類	重　さ
作業着上・下　（混紡）	約800ｇ
パジャマ上・下（木綿）	約500ｇ
ワイシャツ　（混紡）	約200ｇ
ジーンズ　（木綿）	約600ｇ
アンダーシャツ（木綿）	約130ｇ
バスタオル　（木綿）	約300ｇ
ブリーフ　（木綿）	約　50ｇ
くつ下　（混紡）	約　50ｇ

毛布を洗う

1 洗剤を約５Ｌのぬるま湯(約 30℃) であらかじめ十分に溶かし、洗濯槽に入れる

2 毛布を折り、洗濯槽に入れる

1. 毛布の長い方を２つ折りにする　2. さらに同じ方向に３つ折りにする　3. 毛布を巻く　4. 洗濯槽に立てて入れる（フチを下にする）

3 高水位で下記『洗濯時間の目安』を参考に洗濯をする

- 毛布のフチから少しずつ押さえながら入れ、最後に確実に押し込み、脱水おさえぶたをはめ込んでください。

洗濯時間の目安

洗い	脱水	注水すすぎ	脱水
５分	１分	５分	３分

洗濯できる毛布

「手洗イ」表示のある化学繊維100%のシングル毛布

大きさ　140cm×200cm 以下
質　量　1.8kg 以下

洗濯のポイント

- 毛布のフチなど汚れのひどい部分は、あらかじめ手でもみ洗いをしてください。
- 洗剤を入れすぎないようにしてください。
- 水温が低いときは、ぬるま湯 (約 30℃) で洗うと汚れ落ちがよくなります。
- 電気毛布は洗えるものと洗えないものがあります。
  電気毛布の取扱説明書に従ってください。

本体のお手入れ

やわらかい布で水分や汚れを拭き取ります。

⚠ 警告

本体各部に直接水をかけないでください。
(ショート・感電の原因)

お手入れのポイント

- 住宅用合成洗剤(マジックリンなど)・クレンザー・ベンジン・シンナーなどで拭かないでください。
  塗装やプラスチック部品を傷めます。
- 化学ぞうきんは、その注意書に従ってください。

故障かな？と思ったとき

修理を依頼される前に

⚠警告

下記の点を調べても、動かなかったり異常のある場合は、事故防止のため電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店または当社 修理相談窓口 にご連絡ください。ご家庭での修理は危険ですからおやめください。(発火・異常動作によるけがの原因)

症　状	調べるところ
全然運転しないとき	●停電していませんか。 ●ご家庭の電源ヒューズやブレーカーが切れていませんか。 ●電源プラグをコンセントにしっかり差し込んでいますか。
排水しないとき	●排水ホースを倒していますか。 ●排水ホース内にゴミなどが詰まっていませんか。 ●排水ホースの先端がふさがれていませんか。 ●排水ホースが途中で高くなっていませんか。 3 ●排水フィルターに糸くずがついていませんか。 6
脱水しないとき	●脱水槽の軸に洗濯物がまきついていませんか。 6 ●洗濯物が片寄っていませんか。 ●脱水槽の外に洗濯物が落ちていませんか。 6

このようなときには

粉石けんを使うとき

本体で直接溶かす場合

1 洗濯する水位線の半分程度給水し、水をかくはんしながら適量の粉石けんを少しずつ入れる
2 2分ほど運転し、粉石けんが溶けたら運転を止める
3 洗濯物を入れ、使用する水位まで水を追加して洗濯を始める

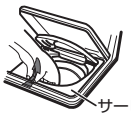
溶けにくい場合

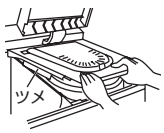
1 30℃前後のぬるま湯(約5L)をバケツなどに入れる
2 十分かき回しながら、粉石けんを少しずつ入れる
3 粉石けんが固まったり、粉が残ったりしないよう注意してよくかき混ぜ、十分に溶かしたのち洗濯槽に入れる

ご注意 粉石けんは合成洗剤に比べ洗濯物に残りやすく黄ばみや臭いの原因になります。すすぎは十分に行ってください。

脱水槽の外に洗濯物が落ちたとき

1 電源プラグをコンセントから抜く
2 サービスハッチの脱水口手前を引っ張り上げる
3 洗濯物をひろい上げる
4 サービスハッチ奥側を差し込み、ツメを脱水槽側に入れてから、手前側を押し込む





ご注意 サービスハッチをはずしたまま運転しないでください。(けがの原因)

いっ水フィルターに糸くずが付着したとき

1 いっ水フィルターを手前にはずし、糸くずを取り除く
2 下部のツメをはめ込み、上部をひねりながら左側のツメを入れて押し込む

パルセーターに異物がはさまったとき

1 電源プラグをコンセントから抜く
2 パルセーターを片方の手で押さえながら、⊖ドライバーでネジをゆるめた後、パルセーターを持ち上げる

- 取り付けは、しっかりとネジを締め付けてください。
- 取りはずし、取り付けるときはネジの頭を傷付けないように注意してください。

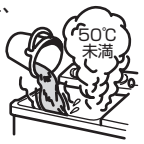
凍結する恐れのあるとき

凍結防止のため水抜きをします。

1 排水切換ツマミを「排水」に合わせ、洗濯槽内の水を抜く
2 洗濯槽内の水が十分抜けてから、排水切換ツマミを「洗い・すすぎ」に合わせる

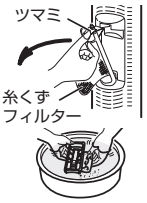
もし凍結したときは

1 50℃未満の温水(約2L)を洗濯槽の中に入れ、約10分間放置する
2 手でパルセーターが回ることを確認する
3 排水切換ツマミを「排水」に合わせ、排水することを確認する



糸くずフィルターの掃除

1 ツマミを下に押さえながら上側を手前に引いてはずす
2 ネットを裏返して糸くずを取り除いてから、水中で洗い落とす
3 いっ水フィルター下部の凸部に糸くずフィルターの穴を差し込んでから全体を押し込む

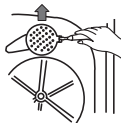


- 糸くずフィルターは消耗品です。ネットが破れたときは、お買い上げの販売店または当社にご相談のうえ、お買い求めください。

総合相談窓口
別売 7

排水フィルターに糸くずが付着したとき

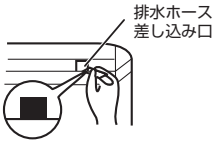
1 洗濯槽凹部に⊖ドライバーを差し込み、排水フィルターを上に引き上げ糸くずを取り除く
2 排水フィルターをタンクの形状に合わせ押し込む



除湿タイプの衣類乾燥機と組み合わせるとき

- 排水ホース差し込み口をカッターナイフで切り、乾燥機からの排水ホースを差し込む

ご注意 他社製衣類乾燥機の場合、排水ホース差し込み口を使用できない場合があります。



アフターサービス

保証書(別添付)

お買い上げの販売店で発行しますので、「販売店・お買い上げ日」などの記入をお確かめのうえ、内容をよくお読みのあと、大切に保管してください。保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

修理を依頼されるとき

「故障かな？と思ったとき」5に従って調べてください。直らないときは内部機構をさわらずに電源プラグをコンセントから抜き、水栓を閉め、お買い上げの販売店にご相談ください。

ご連絡いただきたい内容

- 製品名「二槽式電気洗濯機」
- 品　番「AQW-N35」
- お買い上げ日
- お名前・ご住所・電話番号
- 故障の内容「できるだけ具体的に」

◆ **保証期間中は**
保証書の規定に従って、販売店が修理させていただきます。

◆ **保証期間をすぎている場合は**
修理により使用できる場合は、ご要望により有料で修理させていただきます。

◆ 保証期間内であっても、お客さまの誤使用で故障した場合は、有料修理となります。

◆ **修理料金の仕組み**　修理料金は、次の内容で構成されています。

技術料	診断、修理、調整、点検などの費用です。
部品代	修理により使用した部品および補助材料代です。
出張料	ご依頼により、技術者を派遣する費用です。

補修用性能部品の保有期間

電気洗濯機の補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後6年です。

- 補修用性能部品…その製品の機能を維持するために必要な部品

外国での保証は

この商品を使用できるのは、日本国内のみで、国外では使用できません。また、アフターサービスもできません。

This appliance is designed for domestic use in Japan only and can not be used in any other countries. No servicing is available outside of Japan.

転居されるときは

転居によりお買い上げの販売店のアフターサービスが受けられなくなる場合は、事前に販売店にご相談ください。

一般家庭用以外の目的でご使用になるとき

理容院、美容院、ホテルなどでの業務使用、寮や病院など共同使用により1日の使用回数が一般家庭に比べて多い場合は、短期間で部品の交換（モータ、ベルト、軸受などの機構部品）が必要になることがあります。また、耐久年数も減少します。このようなご使用は、保証期間の対象になりません。お買い上げの販売店にご相談のうえ、業務用機器をお使いになることをおすすめします。

別売部品

ご要望の際は、お買い上げの販売店または当社 総合相談窓口 へご相談ください。
● 価格は改定されることがあります。

● 洗濯機トレー(TRAY-1)
幅790×奥行440×高さ30mm(外寸)
露付きによる床のぬれや万一の水もれによる変色や腐食防止用に
部品コード 617 099 2251
希望小売価格 6,300円(税込み)

● 排水ホース補修キット
(長さ1.34m)
排水ホースを延長するときに
部品コード 617 099 1285
希望小売価格 1,785円(税込み)

● 糸くずフィルター(消耗部品)
部品コード 617 212 6296
希望小売価格 630円(税込み)

お客さまご相談窓口

■まずはお買い上げの販売店へ…
家電商品の修理のご依頼やご相談は、お買い上げの販売店へお申し出ください。
転居や贈答品でお困りの場合は、下記の相談窓口にお問い合わせください。

家電商品についての全般的なご相談 〈 ハイアールアクアセールス株式会社 〉

受付時間：（365日）9：00～18：30

総合相談窓口	0120-880-292

FAXでご相談される場合 0570-013-790
ナビダイヤルでおつなぎします。全国各地より市内電話料金にてご利用いただけます。

家電商品の修理サービスについてのご相談 〈 ハイアールアクアセールス株式会社 〉

受付時間：月曜日～金曜日 9：00～18：30
土曜･日曜･祝日 9：00～17：30

修理相談窓口	0120-778-292

お客さまご相談窓口におけるお客さまの個人情報のお取り扱いについて

お客さまご相談窓口でお受けした、お客さまのお名前、ご住所、お電話番号などの個人情報は適切に管理いたします。また、お客さまの同意がない限り、業務委託の場合および法令に基づき必要と判断される場合を除き、第三者への開示は行いません。なお、お客さまが当社にお電話でご相談、ご連絡頂いた場合には、お客さまのお申し出を正確に把握し、適切に対応するために、通話内容を録音させていただくことがあります。

＜利用目的＞ ● お客さまご相談窓口でお受けした個人情報は、商品･サービスに関わるご相談･お問い合わせおよび修理の対応のみを目的として用います。なお、この目的のためにハイアールアクアセールス株式会社および関係会社で上記個人情報を利用することがあります。

＜業務委託の場合＞ ● 上記目的の範囲内で対応業務を委託する場合、委託先に対しては当社と同等の個人情報保護を行わせるとともに、適切な管理･監督をいたします。

個人情報のお取り扱いについての詳細は、ホームページ http://aqua-has.com/ をご覧ください。

廃棄時にご注意願います 家電リサイクル法では、お客さまがご使用済みの洗濯機を廃棄される場合は、収集・運搬料金、再商品化等料金(リサイクル料金)をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

長年ご使用の洗濯機の点検を！

こんな症状はありませんか	● 電源コード・プラグが異常に熱い。 ● 脱水槽が止まりにくい。 ● 水もれがする。(ホース) ● こげくさい臭いや運転中に異常な音や振動がする。 ● 本体にさわるとビリビリ電気を感じる。 ● その他の異常や故障がある。	▶	ご使用中止	このような症状のときは、故障や事故の防止のため、コンセントから電源プラグを抜き、水栓を閉めて必ず販売店に点検をご相談ください。

ハイアール アクア セールス株式会社
〒532-0003 大阪府大阪市淀川区宮原3-5-36

品番	AQW-N35
お買い上げ日	年 月 日
お買い上げ店名	電話（ ） －

53900B